

クラス番号	914	担当教員名	村上 徹也
テーマ	知多の NPO で地域貢献力を高めよう		

ゼミナール概要

<担当教員の自己紹介>

本業は、サービスラーニング、ボランティア・市民活動に関するフリーのコンサルタントです。それ以前は、ボランティア活動を推進する全国組織で約15年スタッフをした後、2年間アメリカの全国ボランティア組織で研究員をしていました。そのまた以前は、バングラデシュという国で4年間ボランティアとして農村開発にかかわっていました。大学時代は物理学を専攻したのですが、卒業後1年間日本国内のベトナム難民施設で住み込みのボランティア活動をしたのがきっかけでこの道に入りました。

<内容>

このゼミでは、知多半島にあるNPOの活動に関わりながら地域貢献を通して学ぶゼミです。

知多半島は、日本の中でもNPO活動が大変活発な地域です。知多半島にあるNPOでは地域に根ざして、子育て支援、障害者支援、高齢者介護など、様々な活動が行われています。そうしたNPOの活動現場に学生がグループで出向き、NPOと協働しながら、学生が主体的に企画した地域貢献活動を行います。

現場での活動の前には、NPOの職員の方々との打合せや教室でのゼミ活動を通して、学生が自分たちで地域のニーズを把握し、何が求められているのか、また何ができるのかを探っていきます。そのうえで、学生は自分たちで行う活動を企画し、実践していきます。

さらに、現場での活動後にも、NPOの職員の方々との合同の振り返り会などを含め、教室でのゼミ活動で様々な視点から活動での学びや気づいた課題の解決策などを考え合います。

<学習計画>

4・5月 地域ニーズの把握（NPO活動の取り組みを知る。）

6・7月 地域貢献活動の企画（自分たちで何ができるかを考え、計画を立てる。）

8・9月 NPOでの地域貢献活動（6日間）

10・11月 活動のふりかえり（10月：活動先NPOの方を交えて、活動のふりかえり会）

12月・1月 活動報告会、学習のまとめ（12月：報告会）

担当教員からのメッセージ



知多地域の様々な NPO は、それぞれが魅力的な活動をしているというだけでなく、NPO 同士がとても仲良く協力し合っているという点でも、全国的に見て素晴らしいといえます。そうした NPO の現場で学生仲間とグループで協力し合い活動する経験を積むことは、これからの実習や卒業後に仕事をする上で、とても役に立つに違いありません。さらに、異なる NPO で活動したクラスの他のグループの学生の経験も、教室でのゼミ活動を通じて共有できることも、視野を広げるととても良いチャンスになると思います。私は、地域貢献と学びを結び付けて行うサービスラーニングを指導するプロフェッショナルとして、皆さんをサポートしていきます。